

ネパール経済ニュース（18年1月）ヘッドライン

経 済	
産業 エネルギー インフラ	<p>(1) 1日、保健省は、25の製薬会社がWHOの定めるGMP（医薬品及び医薬部外品の製造管理の基準）を遵守していないことを公表した。なお、同省によって認可されている製薬会社は計55社である。</p> <p>(2) 12日、ネパール・中国間の光ケーブルの運用が開始された。これまで、ネパールはインドからインターネットの接続をしていたが、この独占状態が崩れた。</p> <p>(3) 15日、ネパール政府は、チベットの Architectural Reconnaissance and Design Institute によるティムレ・ドライポート（ラスワ郡）の基本設計を承認した。同ドライポートは、中国政府の資金・技術援助によって建設されることが合意されている。</p> <p>(4) 15日、ゴータム・ブッダ国際空港の建設現場では、以前、200人の労働者が働いていたが、タライ地域（ネパール南部）の冬の寒さによって、150人まで減少した。これを受け、建設請負業者は、新たな労働者を雇用する準備を進めている。</p> <p>(5) 16日、カトマンズ・タライ・ファストトラック（カトマンズ盆地とタライ平野を結ぶ高速道路建設計画）に関し、ネパール政府により事業実施の権限を与えられたネパール軍（NA）は、インド企業により既に実施済みの詳細調査（Detailed Project Report：DPR）を購入せず、NA自らでDPRを実施することを決定した。</p> <p>(6) 17日、農業開発省は、2017/18年度における米の収穫量が前年度比1.5%減の515万トンであることを公表した。なお、とうもろこしや粟は昨年度より収穫量が増加した。</p>
金融 財政 税制	<p>(1) 10日、世界銀行は、2017/18年度の経済成長率予測を4.6%に修正した。</p> <p>(2) 20日、国際通貨基金（IMF）は、2017/18年度の経済成長率予測を5%に修正した。</p>
貿易 観光	<p>(1) 3日、入国管理局は、2017年における外国人入国者数が940,218人であったことを公表した。なお、国別順ではインドから160,832人、中国から104,664人、米国から79,146人の入国者があった。</p> <p>(2) 7日、産業省は、2017/18年度当初5ヵ月間に同省が認可した外国投資は前年同月比256%増の157.2億ルピーであることを公表した。</p> <p>(3) 9日、2016/17年度、ネパール労働省労働局は、942人（このうち女性は54人）の中国人に対し、労働許可を与えた。中国からの投資が増加していることが関係している。</p> <p>(4) 19日、中央銀行によると、2017/18年度当初5ヵ月間における観光収入は、前年同期比29.5%増の293.2億ルピーであった。</p>

